

令和7年度まちづくり懇談会内容

日時：令和7年11月27日（木） 10：00～

場所：子育て支援センター「おひさま」

出席者：4人

- 1.開会
- 2.町長説明
- 3.懇談
- 4.閉会

【懇談・そのほか質疑など】

■子育て環境	
町民	平日はおひさまを利用している。夏は真狩フラワーセンターを利用するが、冬は雪の影響があるので近場で遊べるような場所があるとうれしい。
教育長	冬の土日祝は、有島記念館でキッズパークが開催される。夏場の遊び場づくりも検討していきたい。
町民	雨や雪などが降ると遊び場が限られるため、全天候型の施設があると便利だ。
教育長	総合体育館内には、小さなお子さんが遊べるような場所がある。
こども未来課長	ニセコ中央倉庫群や役場庁舎内にもキッズスペースがあるため、ぜひ利用してほしい。

■住宅に関して	
町民	家を探すのが大変だ。空いている賃貸はないのか。賃貸の一軒家は家賃も高い。
町長	民間アパートも含め、町周辺の住宅不足は深刻な状況だ。民間の事業者に賃貸を建設してもらったが、土地がなく地価が高いため家賃が高くなってしまった。株式会社ニセコまちが「ニセコミライ」というSDGs街区を作っており、子育て世代向けのマンションなどを建設した。子育て世代で住んでいる人もいる。

■保護者・幼児とのコミュニケーション	
町民	地域おこし協力隊など、英語が話せるスタッフを幼児センターに常駐させてほしい。子どもとのコミュニケーションは問題ないが、手続きなど保護者とのコミュニケーションが難しい。
町長	スマホの翻訳アプリも進化しており、グループで使えるものもあるので、そう

	いったものを活用するのもよい。
こども未来 課長	Wi-Fi は今年度中に設置される予定だ。Wi-Fi が設置されれば、i-pad でアプリの活用などできるかもしれない。

■ 幼児センターに関して	
町民	幼児センターに入れないうちが出てきていると聞いた。定員は 180 人か。
こども未来 課長	国の基準で各クラスごとに預かれる子どもの人数は決まっている。入園保留者は数人いる。幼児センターだけでなく、さまざまな仕組みを使って子どもを預かれるようにしている。